

議会だより

清水町

2011年(平成23年)11月

No. 127

■発行 北海道清水町議会
■編集 清水町議会運営委員会
〒089-0192 上川郡清水町南4条2丁目
☎62-3317 FAX62-5160



昨年度は、老人保健施設「みかげ」の整備にともなう御影診療所への整備資金貸付金事業のほか、移住体験住宅建設事業などが実施された。

平成22年度一般会計を含む9会計の歳入歳出決算について、9月21日の定例会で審査を行い、全会計の決算を行いました。認定としました。

一般会計決算では、歳入74億9280万円に対し、歳出73億3538万円となり、差引き1億5742万円について

は、翌年度に1459万円を繰り越し、残りは財政調整基金へ積み立て

る処理が行われました。

決算の結果、平成22年

度末の町の基金(預金)

の総額は23億6879万円で、前年度と比較し、

4億121万円増加しました。

また、全会計を合わせた町債(借金)の現在

高は、101億5328万円

となり、前年度と比較し

7億4472万円減少しま

しました。

審査では、平成22年度

予算を議決した趣旨と

目的に従つて、適正に、

そして効率的に執行さ

れ、行財政の健全化を図りながらも、教育・福祉の充実や産業の振興、生産基盤の整備に対し、行政効果があつたことにより認定したものです。

平成22年度の主な事業としては、清水小・中学校の耐震補強事業、御影診療施設改修・貸付金

事業、清水赤十字病院救急医療対策補助事業・運営資金貸付金事業、グループホーム等緊急整備支援事業、移住体験住宅建設事業、プレミアム付き商品券事業、農業経営基盤強化資金利子補給事業などが実施されました。

この指標は、地方公共団体の財政健全化の状態を示すもので、本町は、早期健全化基準等(財政健全化計画等を策定し

るとされる基準)を下回つており、財政指標上の問題はない旨の報告がされました。

町からは、行政報告4件が示されたほか、条例の一部改正、7会計の補正予算、平成22年度一般会計を含む9会計の決算認定、工事請負契約(古潭橋橋梁架替工事)等の提案があり、審議の結果、全て原案のとおり可決しました。また、15日の一般質問では5人の議員が登壇し、9項目にわたり理事者へ質問を行いました。

平成22年度決算額は73億円

第5回定例会

第5回定例会で可決した

条例の一部改正

中小企業近代化資金融資条例の一部改正

平成23年12月1日から平成24年11月30までの間、運転資金融資の申込みにかかる利息額の助成。

災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正

災害弔慰金の支給等に関する法律の改正にともなう弔慰金支給対象者の拡充。